

政府業務継続に関する評価等有識者会議（第1回）議事概要

1. 会議の概要

日 時：平成26年9月22日（月）15：00～17：00

場 所：中央合同庁舎第8号館4階 407-2号室

出席者：大林座長、指田委員、中林委員、野口委員、丸谷委員、吉井委員
日原統括官、佐々木審議官、宮坂参事官 他

2. 議事概要

（1）中央省庁業務継続ガイドライン改定に関する意見

- 各省庁の業務継続計画の実効性をより高めるため、政府業務継続計画において求められている項目以外の新たな項目の追加や一部の推奨すべき項目を加えることも必要ではないか。
- 代替庁舎の確保だけでなく、代替庁舎でのオペレーションについても検討すべきではないか。
- 首都直下地震発生時は、震が関周辺において、交通や物流のオペレーションが困難になると考えられるので、地方支分部局があるところで優先業務を分担することも検討すべきではないか。
- 代替拠点への移転に関しては、自府省等だけあるいは他府省等だけ立川広域防災基地へ移転するといった複数の状況が考えられるのではないか。

（2）各府省等業務継続計画の評価に関する意見

- 府省等業務継続計画の精密さや議論の熟度に応じて、評価の基準や段階を変えていく方法もあるのではないか。
- 府省等間で評価結果を比較する際には、非常時優先業務が多い・少ないといった粗密の話ではなく、業務の内容に応じて適切に検討しているかを評価できるようにすべきではないか。
- 府省等全体での非常時優先業務の選定、それを実施するための組織、人員配置を行うためにもトップマネジメントの意識や姿勢があるかを評価できるようにすべきではないか。

以上